

ロンドン 2025 年 1 月 23 日

宝鋼の操業強化に向けた PL-TCM 近代化工事を受注

- 酸洗設備とタンデム式冷間圧延機の直結ライン（PL-TCM）の電気および自動化システムの更新で宝鋼の将来にわたる生産ニーズに対応
- ライン上のライブカメラ 63 台を活用する広範なデジタル化ソリューションが生産プロセスを合理化
- 2026 年初頭に完工予定

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）は、中国の鉄鋼メーカー 宝鋼（Baosteel）の上海宝山工場における PL-TCM の大規模な近代化工事を受注しました。当社は、レベル 1 オートメーション、測定装置、デジタルアシスタントシステム、モーターとドライブなどの包括的な電気と自動化システムの供給と導入を行います。この工事では、生産ライン全体を俯瞰できるセントラルオペレーションコックピット（COC）の設置が重要なポイントとなります。

将来を見据えた PL-TCM ラインへの更新

本工事では、1998 年に鋳めつき鋼板の生産を目的として建設された PL-TCM を、宝鋼の効率的で競争力のある操業が保てるように更新します。更新対象は、自動化システムその他、測定システムや、宝鋼が手配するエントリーセクションの設備機械、溶接機、スケールブレイカー、酸洗槽、サイドトリマー、第 4 および第 5 スタンド用のワークロール駆動装置などです。完工は 2026 年第 1 四半期を予定しています。

63 台のライブカメラを採用した COC

非常に革新的なオペレーションシステムであるセントラルオペレーションコックピット（COC）は、オペレーター 1 名での複数プラントセクション制御を可能にし、生産プロセスにおける人的作業を軽減します。このシステムにより、生産性の向上と安定化が図られ、最終製品の高い品質を確保します。宝山工場の COC は、63 台のライブカメラを採用しており、そのうちの 3 台は火災検知機能を備えています。また、自動コイル識別、ストリップ位置識別、サイドトリミングスクラップ検出など、多様なデジタルアシスタントシステムが統合されます。

世界最大の鉄鋼メーカー

フォーチュングローバル 500 企業にランクインする中国宝武鋼鉄集团公司（China Baowu Steel Group Corporation）傘下の宝鋼は、世界最大の鉄鋼メーカーです。同社は、上海、武漢、梅山、湛江など、中国全土で多くの工場を運営し、様々な用途に使用される炭素鋼、低合金鋼、合金鋼、電磁鋼をベースとした幅広い平鋼および長尺製品を生産しています。



プライメタルズ テクノロジーズが宝鋼上海宝山工場向け PL-TCM 更新工事を受注



セントラルオペレーションコックピット（COC）を設置し、数々のデジタルアシスタントシステムを統合した包括的なデジタル化ソリューションを導入

プレスリリースと報道用画像は www.primetals.com/press/に掲載しています。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：石崎）

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業 広島製作所内

電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工業グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト：primetals.com/jp